

目次

I 調査概要

1. 調査の目的	3
2. 調査設計	3
(1) 調査対象	3
(2) 対象数	3
(3) 調査方法	3
(4) 調査項目	3
(5) 調査時期	3
3. 回収結果	3
4. 調査実施及び集計・分析機関	3
5. 調査検討会	4
6. この報告書を読む際の注意	4
7. 回答者の属性	5
(1) 現在居住地	5
(2) 性別	5
(3) 年齢	5
(4) 最終学歴	6
(5) 就労状況	6
(6) 婚姻状況	7
(7) 本人年収	7
(8) 配偶者年収	8
(9) 住居形態	8
(10) 床面積	9
(11) 部屋数	9
(12) 1か月あたりの住宅費	10
(13) 同居家族	10
(14) ひとり暮らしの経験	11

II 調査結果の概要

1. 現在の居住地域に対する意識等	15
(1) 現在居住地	15
(2) 居住年数	19
(3) 以前の居住地域	22
(4) 現居住地への転入理由	26
(5) 現居住地の満足度	30
(6) 現居住地の子育て環境	48
(7) 定住意向	52
(8) 転出意向理由	56
(9) 転出希望先	59
(10) 転出先に重要な点	63
2. 職業について	92
(1) 最初の勤務地	92
(2) 初職の継続状況	95

(3) 初職の退職理由	99
(4) 現在の就労状況	102
(5) 現在の職種	105
(6) 現在の職場の従業員・職員規模	109
(7) 通勤所要時間	112
(8) 1週間の就労日数と時間	116
(9) 現在の勤務状況	124
(10) 現職の継続見通し	128
(11) 転職や退職可能性の理由	132
(12) 現在の職場の育児支援制度の利用状況	133
(13) 育児支援制度利用による業務への支障	145
3. 結婚について	152
(1) 婚姻状況	152
(2) 交際相手の有無	154
(3) 将来の結婚意向	155
(4) 結婚しない理由	156
(5) 結婚を希望する状況	157
(6) 居住地の自治体に期待する結婚支援事業	159
(7) 初婚年齢	161
(8) 結婚相手と知り合ったきっかけ	164
(9) 結婚相手との育児以外の家事分担	166
(10) 配偶者（パートナー）の職業	168
(11) 配偶者（パートナー）の勤務状況	171
(12) 予定する子どもの人数	174
(13) 現在の子どもの状況	177
(14) 配偶者（パートナー）との育児分担	181
(15) 保育サービスの利用経験	183
(16) 充実を希望する子育て支援サービス	186
(17) 理想の子どもの人数	190
4. 家族について	194
(1) 親からの家事・育児に対する手助け	194
(2) 親の居住地	198
(3) 親との同居理由	205
(4) 親の理想の居住地	209
5. 理想の生き方について	215
(1) 自分が理想とするライフコース	215
(2) 配偶者（パートナー）に望むライフコース	219
(3) 結婚、家庭、子どもについての考え	223
(4) 今後、子どもを持つ条件	234

調査票（付：単純集計結果）

京都府内就労者意識調査	241
-------------------	-----